＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

　人と人，人と学びをつなぐ。

　広島県立生涯学習センターのメルマガをお届けします。

　┏━━━━━━━━━━━━━┓

　　　ぱ　れ　っ　と　通　信

　┗━━━━━━━━━━━━━┛

　　　　　　　　　 No.220　（Ｒ５.１.27）

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

「私たちの実践が語りかけるもの」って何でしょうか？

唐突な問いかけに戸惑いますね。「私たちの『実践』」だと分かりづらいので，実践の部分を「生活」「生き方」「生き様」と置き換えてみます。「発言」「行動」（合わせて「言動」）でもいいかも知れません。それらのコトバは常に何かを「語って」います。それは見たまま，聞いたままの「語り」もありますが，見えない，聞こえない「その背後にある何か」が「語らせている」部分もあります。

このメルマガを読んでいる人の中には，社会教育施設で職員として働いている方がいらっしゃるでしょう。在野で社会教育活動を実践している方もいらっしゃるでしょう。趣味や教養を究めている方もいらっしゃるでしょう。ボランティア活動に勤しんでいらっしゃる方もいらっしゃるでしょう。たとえ何をしていようとも，あなたの背後にある何かが読み解かれ，あなたの生き方や言動が「語られる」ことになるのです。

この人は何が言いたいのだろうと感じたかも知れません。意味不明，ちんぷんかんぷん，混乱させているかも知れません。分かったところで劇的に世の中が変わるわけではないのですが，真面目に一緒に考えてみましょう！という集いを今年は準備しました。この時期に恒例となった「広島県生涯学習研究実践交流会」（日本生涯教育学会と広島県立生涯学習センターとの共同主催）です。今年で11回目を迎えます。日時は令和５年３月11日（土）12:40-16:35という約４時間の濃密な時間をお過ごし下さい。参加形態は，対面とオンラインを併用したハイブリッド開催を予定しています。やむを得ず定員を設けておりますので，お早めのお申し込みをお待ちしております。

さて，交流会の内容が気になるところだと思います。構成としては基調講演，分科会，全体交流となっています。基調講演がとりわけ，これまでとは趣向の異なったものとなっています。タイトルが「『私たちの実践が語りかけるもの』～改めて「記憶」のもたらす意味を考える～」であることからも，何か不穏な雰囲気を感じるのではないでしょうか。講師として，ドイツ教育哲学研究の第一人者である山名淳先生（東京大学教授）をお招きしています。参加いただける皆さんには，「記憶」の概念の奥深さに触れるとともに，「社会的記憶」から私たちの実践（生活）を読み解くことの面白さを感じていただけることと思います。抽象的で難解ではありますが，そこに到達できたときの喜びが格別であることは前もって強調しておきたいと思います。

分科会は３つに分かれます。「共生」では，さまざまな違いをもつ人々が，それぞれの文化やアイデンティティの多元性を互いに認め合い，対等な関係を築きながら，ともに生きることについて考えます。「協治」では，さまざまな人やセクターが知恵と力を出し合い，協働して持続可能な地域をつくる営みとその意味について考えます。「対話の部屋」では，ある地域の実践上の課題を共有し，参加者の皆さんとの対話を通して，解決に向けて知恵を出し合います。いずれの分科会も，テーマに関連する実践事例を報告していただいた後に，参加者全員で意見交換をします。話し合いを深める際に主軸とする概念を，基調講演で共有する「集合的記憶」とします。これまで見えていなかった何かにそれぞれが気づき，実践を分析的に捉える武器のひとつを獲得できるでしょう。

最後に全体交流がセットされています。さて，どんな全体交流になるかは，基調講演，分科会の成果を踏まえてということになりますが，基調講演の講師である山名先生が皆さんの交流をどう意味づけ，価値づけをしつつ，まとめていかれるか，今から楽しみでなりません。本交流会での学びが，参加者の意欲や明日への活力になることを願ってやみません。様々な立場のみなさんと豊かな意見交換と大いなる気づきが共有できることを楽しみにしています。

 　日本生涯教育学会瀬戸内支部長　清國　祐二

（大分大学大学院教育学研究科教授）

■━━━━━□━━━━━■━━━━━□━━━━━■━━━━━

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

＊　今月号の目次 ＊

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

1. 指導者・支援者向け情報

　◆【案内】広島県生涯学習研究実践交流会

◆【報告】広島県公民館等職員研修会

◆【報告】学習プログラム研修（第４回）兼 基礎研修受講者・学習プログラム研修

受講者合同交流会

【２】家庭教育支援

◆【案内】「『親の力』をまなびあう学習プログラム」講座

◆【取組紹介】「『親の力』をまなびあう学習プログラム」講座の様子（呉市）

◆【情報提供】「『親の力』をまなびあう学習プログラム」ファシリテーター養成講座

開催状況

【３】地域の教育力向上

◆【報告】「ワクワク学び隊」ボランティアチーム活動

【４】その他

◆【情報提供】文部科学省大臣表彰で広島県の取組が選ばれました（文部科学省）

■━━━━━□━━━━━■━━━━━□━━━━━■━━━━━□

■■━━━━━━━━━━━━━━━

【１】指導者・支援者向け情報

━━━━━━━━━━━━━━━■■

◆【案内】広島県生涯学習研究実践交流会（ハイブリッド）

≪只今募集中! !　２月22日（水）申込締切≫

　生涯学習・社会教育に関する研究や実践について発表・交流することにより，資質の向上と広範なネットワークの構築を図ります。

日　時：令和５年３月11日（土）12：40～16：35

方　法：ハイブリッド（対面・オンライン）

会　場：広島県情報プラザ（広島市中区千田町３－７－47）

テーマ：生涯学習・社会教育について今，改めて考える

［講演］

「私たちの実践が語りかけるもの　～改めて「記憶」のもたらす意味を考える～」

講師　東京大学　文化・人間情報学コース　教授　山名　淳

モデレーター　大分大学大学院教育学研究科　教授　清國　祐二

［分科会］

○第１分科会：「共生」

事例発表１：「ブロックで考える防災」

東広島市教育委員会　生涯学習課　生涯学習推進員　長谷川　宣子

事例発表２：「『オレンジカフェこうよう』について

～認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目指して～」

　広島市高陽公民館　公民館専門員　浮田　佳宏

≪コーディネーター≫

大分大学教育マネジメント機構基盤教育センター　教授　岡田　正彦

○第２分科会：「協治」

事例発表１：「ビジョンを描こう！呼びかけてみよう！私たちがありたい姿は

こんな感じだ！～あさはらビジョンづくりワークショップ～」

　　　　廿日市市佐伯支所浅原市民センター　所長　中村　滿

事例発表２：「みんながつながる比和まるごと家族」

庄原市比和自治振興センター　事務局長　荒木　幹

≪コーディネーター≫

広島修道大学人文学部　教授

広島県立生涯学習センター　生涯学習推進マネージャー　山川　肖美

○第３分科会：（特別企画）「対話の部屋」

課題提供：「きたひろ学び塾～with　楽しく学ぶみんなの防災」

北広島町まちづくりセンター　主任主事　掛田　仁美

北広島町　危機管理監　野上　正宏

≪コーディネーター≫

　　国立教育政策研究所　総括研究官　志々田　まなみ

［総括・全体交流］

▼詳しくは，以下のURLからどうぞ！

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/center-model-syokuinkensyuu-jiseenkouryukaiitijiannnai.html>

□━━━━━□━━━━━□

◆【報告】広島県公民館等職員研修会

（終了しました）

第１回　11月11日（金）（オンライン）（受講者113名）

第２回　12月１日（木），12月２日（金）（集合・対面）（受講者108名）

　＊第１回では，「地域共生社会づくりに向けて～福祉コミュニティづくりに向けた住民による主体的な地域活動～」をテーマとした講演を行い，地域課題を住民主体で解決することや公民館等に求められる役割についてのヒントを多くいただきました。

＊第２回の分科会では【防災意識の高揚】【多文化の共生】【家庭教育支援】の実践事例の発表を行い，それをもとに参加者同士の意見を交流することができました。

＊それぞれの分科会では，２年ぶりの対面形式でのワークショップを行い，参加者のネットワークづくりの場にもなりました。

▼詳しくは，以下のURLからどうぞ！

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/kouminnkannkennsyuukai-houkoku04.html>

□━━━━━□━━━━━□

◆【報告】生涯学習振興・社会教育行政関係職員等研修

★学習プログラム研修（第４回）兼 基礎研修受講者・学習プログラム研修受講者

合同合流会（集合・対面）

（終了しました） 12月16日（金）　受講者26名

＊学習プログラム研修（第１回～第３回）の受講者は，それぞれの職場での実践（講座等）について情報交換を行うことで，学習プログラムに係る知識を深めたり視野を広げたりすることができました。

＊基礎研修の受講者も参加し，学習プログラム研修（第１回～第３回）受講者から提供された事例をもとに，今後の実践についての見通しを持つことができました。

＊当日は積極的に意見交換を行っている受講者の姿が見られ，受講者同士の「つながりづくり」に寄与する内容の研修となりました。

▼詳しくは，以下のURLからどうぞ！

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/center-model-syokuinkensyuu-kisokensyu-gakusyupuroguramukensyu4-houkoku-r4.html>

■■━━━━━━━━━━━━━━━

【２】家庭教育支援

━━━━━━━━━━━━━━━■■

◆【案内】「『親の力』をまなびあう学習プログラム」講座

「『親の力』をまなびあう学習プログラム」（通称「親プロ」）は，子育てについて，みんなで「寄って，話して，自ら気づく」参加型の学習プログラムです。

＊今年度は，感染状況や参加体制を考慮しながら集合・対面で実施されています。

＊「参加してみたい」また，「『親プロ』を使ってみたい」，「『親プロ』について詳しく

知りたい」という方は，当センター又は各市町の家庭教育担当課までお気軽に御相

談ください。

▼詳しくは，以下のURLからどうぞ！

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/kateikyouiku-oyapuro.html>

□━━━━━□━━━━━□

◆【取組紹介】「『親の力』をまなびあう学習プログラム」講座の様子（呉市）

日　時：10月28日（金）13時30分～15時

場　所：呉市立宮原中学校

教　材：No.26「スマホ！ウチではどうする？」

参加者：保護者，教職員（18名）

＊多くの保護者が直面している現代的課題に対応した教材を使って，現代の子育ての環境やその背景を知るとともに，現在子育てをしている親への支援のあり方を学びました。

＊「まさに，今の時代のスマホについての話で，他の家庭の話が聞けてよかった」という方も多く，参加者全員が活発に意見を出し合いました。

▼詳しくは，以下のURLからどうぞ！

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/oyapuromirasakanoyousu-r4kure.html>

□━━━━━□━━━━━□

◆【情報提供】「親プロ」ファシリテーター養成講座開催状況

東広島市：11月24日（木），12月１日（木）・・・修了者23名

今年度は，コロナ禍にもかかわらず，６市（福山市，府中市，府中町，世羅町，三次市，東広島市）において養成講座が開催され，令和４年12月現在で７市町54名の方が新たに「親プロ」ファシリテーターとなられました。

≪養成講座の様子≫

＊基礎講座では，家庭教育支援の取組や「親プロ」の特徴についての説明や模擬講座体験，展開案の作成等を行いました。模擬講座体験では，現役の親世代の方から子育てを終えられた方まで，様々な年代の方々が自分の経験を元に熱い意見交流をされました。

＊応用講座では，自分なりにアレンジしたプログラム構成を考え，一人一人が作成した展開案を元に，実際にファシリテーター役となってプログラムを進行しました。

▼今年度の開催状況

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/kateikyouiku-faciliyousei.html>

■■━━━━━━━━━━━━━━━

【３】地域の教育力向上

━━━━━━━━━━━━━━━■■

◆【報告】「ワクワク学び隊」ボランティアチーム活動

今年度は，これまでに５市町から派遣依頼の問合わせを頂き，計15回の活動が行われています。市町の関係者の皆様，放課後子供教室や地域未来塾の活動の充実と活性化に向けて，「ワクワク学び隊」の積極的な受入れをお願いします。県内の大学生の皆さん，子供たちのために活動してみませんか？

今年度及びこれまでに行われた放課後子供教室や地域未来塾での「ワクワク学び隊」の活動の様子の一部を掲載しています。

▼詳しくは，以下のURLからどうぞ！

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/center-model-wakuwaku-wakuwaku-r4team.html>

■■━━━━━━━━━━━━━━━

【４】その他

━━━━━━━━━━━━━━━■■

◆【情報提供】文部科学省大臣表彰で広島県の取組が選ばれました（文部科学省）

（１）令和４年度「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に

係る文部科学省大臣表彰

　学校運営の改善・強化のみならず，学校を核とした地域づくりにも効果を上げている県内の４取組が，文部科学大臣から表彰されます。

　・府中小学校学校運営協議会　府小っ子応援団（府中町立府中小学校）

　　「学校まるごと図書館～図書ボランティアとの協働によるワクワクな挑戦～」

　　<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/515623.pdf>

　・加計高等学校学校運営協議会（広島県立加計高等学校）

　　「かわいがられ，地域貢献する加計高校

～ミライ探求プロジェクトの活動を通じて～」

　　<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/515625.pdf>

　・庄原実業高等学校学校運営協議会　庄原ひとづくりコンソーシアム

　　（広島県立庄原実業高等学校）

　　「最先端の農業教育で地域・社会に貢献するクリエーターの育成」

　　<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/515626.pdf>

　・国府小学校学校運営協議会Ｋネット（府中市立国府小学校）

　　「国府演JOY祭プロジェクトを通した学びの充実」

　　<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/515624.pdf>

（２）第75回優良公民館表彰

人づくり・まちづくり・地域づくりに大きく貢献した公民館等として，県内３館が優良公民館として表彰されます。また，全国７２館の優良館の中から，特に優れた取組を行う「優秀館」（全国で最優秀館 1 館・優秀館４館）として，「廿日市市津田市民センター」が選出されました。

　<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/513252.pdf>

・【優秀館】廿日市市津田市民センター（廿日市市）

　　「さいき部！」未来創造プロジェクト～若者×デジタルで佐伯の未来を創る！～

　・広島市中央公民館（広島市）

　　リモート公民館ひろしまプロジェクト

　・福山市服部交流館（福山市）

　　みんなで一緒になんか 面白いことやってみようやぁ！

▼詳しくは，以下のURLからどうぞ！

<https://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/mext_01149.html>

■━━━━━□━━━━━■━━━━━□━━━━━■━━━━━□

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

＊ リンク集 ＊

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

広島県教育委員会

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/>

広島県立図書館

<https://www2.hplibra.pref.hiroshima.jp/>

広島県立福山少年自然の家

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/fukuyamashonen/>

みよし風土記の丘ミュージアム（広島県立歴史民俗資料館）<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekimin/>

ふくやま草戸千軒ミュージアム（広島県立歴史博物館）<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekishih/>

頼山陽史跡資料館（広島県立歴史博物館 分館）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/raisanyou/>

その他の県内の生涯学習情報

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/syougaisyakai.html>

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

＊ 編集後記 ＊

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

　１月も下旬となり少し遅くなりましたが，本年も県立生涯学習センターをよろしくお願いいたします。冒頭で御案内の通り，３月11日（土）に行われる広島県生涯学習研究実践交流会に，ぜひ御参加ください。昨年度はオンラインで実施しましたが，今回は，対面・オンラインを併用したハイブリッド形式で行います。皆様にお会いできるのを楽しみにしております。

---------------------------------------------------

発行者：広島県立生涯学習センター

広島県広島市中区千田町三丁目7-47

TEL：082-248-8848

FAX：082-248-8840

E-mail：sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp

URL：<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/>

---------------------------------------------------

＊御感想等・配信登録・停止はメールでお知らせください。

＊お預かりする個人情報は，適正に管理し，承諾なくこのメールマガジン発行

　の目的以外に利用すること，第三者に開示することは一切ありません。

＊内容の無断転写を禁止します。

（Ｃ）2006 Palette Hiroshima All rights reserved.